

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
デビュープランニング											
対象	1 年次	開講期	通年	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	舘亜里沙			実務 経験	有	職種	ミュージシャン、ステージディレクター				
授業概要											
デビューするための権利契約に関する知識の習得と企業に提出する資料の作成方法を学びます。□・アーティストが関わる契約とその読み方。□・アーティストの楽曲が世に出る仕組み。□・アーティストあるいはその楽曲に付随する権利□・過去の楽曲に付随する権利や著作権管理の仕組み											
到達目標											
◎著作権やそれをめぐる諸問題について、知識や見聞を身に付けることにより、ミュージシャンに必要な倫理観を備える。◎著作権や著作権と関わる音楽機関について知ること、音楽業界に関わる社会人として、必要なスキルの一部を手にする。											
授業方法											
『よくわかる音楽著作権ビジネス基礎編5thEdition』（安藤和宏）をもとに、授業スライドによる講義を行うと共に、オンラインフォームを利用したミニレポートを課す。											
成績評価方法											
出席（30%）、毎授業のミニレポートおよび授業への参加態度（30%）、学期末レポート（40%）											
履修上の注意											
専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。卒業後の自分自身の生きる力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができない。											
教科書教材											
『よくわかる音楽著作権ビジネス基礎編5thEdition』（安藤和宏）。授業でもその要点は扱いますが、可能な方は入手いただけると過去の楽曲をめぐるトラブルの例等が読め、より授業内容が具体的に把握できます。											
回数	授業計画										
第1回	音楽産業の基本構造と契約書の概要										
第2回	レコード会社の在り方と役割										
第3回	印税の計算／プロダクションの役割										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科	
デビュープランニング	
第4回	著作権に関わる法律
第5回	JASRACとNEXT TONE
第6回	出版の仕組みと音楽出版社の役割
第7回	著作隣接権／カバー・編曲について
第8回	過去の音楽作品に関わる諸権利・諸制度
第9回	団体の著作物について／外国での著作権の扱い
第10回	著作権の国際的な状況／録音物の国際的な保護
第11回	戦時加算・訳詞について
第12回	放送と著作物
第13回	楽曲の二次使用・CMでの使用について
第14回	映画・ゲームでの楽曲使用
第15回	音楽配信と著作権／試験に向けて